



インターネットでの情報提供	
提供予定日	11月18日

平成22年11月17日 岐阜県政記者クラブ配布資料			
所管課	担当	担当者	電話番号
商工労働部商工政策課	政策企画担当	都竹 淳也	県庁内線(3042) 058-272-8350(直通)

## 県立土岐商業高校における ネットショップ運営講座「楽天IT学校」の販売実習開始について

～ 岐阜県・楽天㈱ 連携プロジェクト ～

岐阜県と楽天㈱の間での包括連携協定締結に基づく連携事業として、県立土岐商業高校において、ネットショップ運営講座「楽天IT学校」を実施しておりますが、これまでの講義で学んだ内容を踏まえ、生徒自らが企画した商品・ページを通じ、実際に商品をインターネットショッピングモール「楽天市場」上で販売する実習が12月10日(金)より開始されることとなりました。

本事業は、高校生たちが楽天スタッフの指導を受けながら、「楽天市場」出店店舗と連携し、販売戦略の立案、ホームページ作成による売り場の構築、商品プロデュース、ネットでの商品販売などを実際に手がけるもので、本年6月から平成23年1月末までの約7ヶ月をかけて実際のネットショップの運営を学ぶ取り組みです。

なお、販売実習開始に先立ち、11月30日(火)には古田肇岐阜県知事が同校を訪問し、楽天IT学校に参加している生徒との意見交換会を開催します。

### 記

#### 1 販売実習の内容について

##### (1) 概要

- ・土岐市内で楽天市場に出店している和菓子店「ぶん福」と生徒がコラボレーションし、新たなどら焼きをプロデュース。楽天市場の「まち楽」に特設ページを設け、これまでの取り組みを紹介すると共に、生徒が考えた商品名やキャッチコピーをつけて、実際に商品をネットで販売する。

##### (2) 販売期間

- ・平成22年12月10日(金)～平成23年1月7日(金)

##### (3) 販売ページ

楽天市場「まち楽岐阜」内

URL：<http://event.rakuten.co.jp/area/gifu/collaboration/>

##### (4) 販売される商品

グループごとに新たに開発したどら焼きを含む、特徴あるセット商品を販売。

##### (5) 販売実習協力店舗

「銀の茶房 ぶん福」(店舗代表者：松浦みどり、茶製造販売・製菓製造販売・甘味喫茶)

所在地：土岐市妻木平成町4-8

店舗URL：<http://www.rakuten.co.jp/bun-buku/>

( 6 ) 土岐市・美濃焼の P R

- ・商材の撮影に美濃焼を使用するほか、商品に P R パンフレットなどを同梱するなどして、土岐市や美濃焼の P R を合わせて実施。

2 知事の土岐商業高校訪問と生徒との意見交換会について

( 1 ) 日時

平成 2 2 年 1 1 月 3 0 日 ( 火 ) 1 5 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0

( 2 ) 場所

土岐商業高校 1 階会議室

( 土岐市土岐津町土岐口 1259-1 Tel.0572-54-1291 Fax.0572-55-6904 )

( 3 ) 内容

- ・楽天 I T 学校参加生徒の代表者約 8 名による取り組み及び感想の発表
- ・知事と生徒との意見交換
- ・指導担当者 ( 楽天・七尾氏、ぶん福・松浦氏 ) からの報告

( 4 ) その他

- ・意見交換会全体を通じて取材可能です。
- ・当日は、意見交換会に先立ち、4 時限 ( 1 1 時 5 5 分 ~ 1 2 時 4 5 分 )、5 ・ 6 時限 ( 1 3 時 3 0 分 ~ 1 5 時 2 0 分 ) に楽天 I T 学校の第 5 回目の授業を実施。

3 「楽天 I T 学校」の概要について

( 1 ) 実施対象

- ・県立土岐商業高校 3 年ビジネス情報科生徒 8 0 名

( 2 ) 実習の流れ

インターネットによる商品販売等についての講義  
連携先となる地元協力店舗 ( 楽天市場出店店舗 ) の選定  
同協力店舗との産学連携による販売商品の選定・制作  
( 商品の製造工程などの見学や、ページの更新・配送等の見学含む )  
同ショップ内に特設ページを設置する形での商品販売ページの構築  
実際の商品販売 ( 楽天市場においてもバナー等を活用して P R )  
反省・まとめ

( 3 ) 実施スケジュール

- ・「課題研究」の授業 ( 週 3 時間 ) を活用して実施

回	時期	講義・実習内容
第 1 回	6 月 2 8 日 ( 月 )	インターネットでの商品販売の方法
第 2 回	7 月 1 5 日 ( 木 )	インターネットでの商品販売の方法 ネットショップの実務担当者からの体験談
第 3 回	9 月 1 4 日 ( 火 )	商品のターゲット・ベネフィットの検討 新商品の検討
第 4 回	1 0 月 2 0 日 ( 水 )	商品のセット内容の検討 W E B ページのラフ案の作成
第 5 回	1 1 月 3 0 日 ( 火 )	W E B ページの最終確認・商材撮影

第6回	12月中旬	販売状況の検証
第7回	1月中旬	まとめ

(4) 指導担当者

七尾尋尚（ななおひろひさ）楽天トラベル(株)国内営業部甲信越営業グループマネージャー  
 楽天市場事業での豊富な店舗指導経験を有し、楽天グループの社会貢献活動推進委員として活躍。同志社女子大学(京都府)における楽天IT学校での指導実績も有する。

(5) 他県における楽天IT学校の実施状況（平成22年度）

- ・宮城県大河原商業高等学校
- ・高知県立伊野商業高等学校
- ・大分県中津商業高等学校
- ・宮崎県延岡商業高校

#### 4 県立土岐商業高校の概要と選定経緯について

(1) 土岐商業高校について

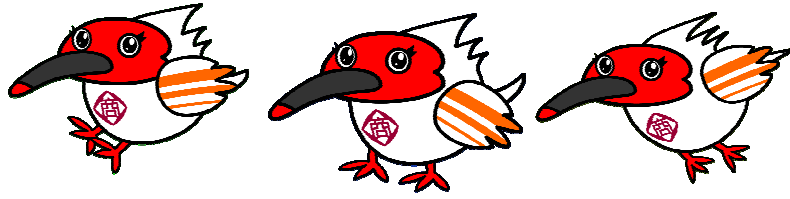
- ・所在地：土岐市土岐津町土岐口 1259-1
- ・学校長：服部哲明
- ・生徒数：717名（ビジネス情報科 240名 ビジネス科 477名）

(2) 同校の特徴ある取り組み

- ・平成20年度より2年間、県教育委員会の「飛び出せスーパー専門高校生推進事業」の指定を受け、土岐市駅前商店街の空き店舗を活用した「土岐商SHOP」を開設し、同校オリジナル商品等の販売実習を実施。
- ・愛知学院大学と連携して「商品開発講座」を受講し、株式会社恵那川上屋とのコラボでキャラメル、ロールケーキ、アイスクャンディーなどを開発。
- ・ネットショップにおけるSEO（サーチエンジン最適化）対策の一環として、岐阜聖徳学園大学と連携して「Word Pressによるブログページ制作講座」を実施。
- ・平成21年度より土岐市、土岐市陶磁器卸商業協同組合との連携協議を行って、本年6月28日に「産学官連携WEBショップ事業」の協定締結式を実施し、ネットショップ「とっきいの里。」を本年7月にオープン。
- ・全校生徒からのアイデアをもとに、オリジナルマスコットキャラクター「とっきい」を考案し、地域産品のパッケージデザインに活用するなどの取り組みも実施。
- ・JRさわやかウォーキング（5月、11月）において、オリジナルマップ制作、イベントの企画、商品販売などを実施。



地域連携ネットショップ「とっきいの里。」のバナー



オリジナルマスコットキャラクター「とっきい」

(3) 選定に至る経緯

- ・同校は県内の商業高校の中で、上記のように、電子商取引に関する先進的な研究を進めていることに加え、産学官連携による独自のネットショップの運営をはじめており、国内最大のインターネットショッピングモールである楽天市場による電子商取引のノウハウの指導による相乗効果が極めて高いと思われることから選定に至ったもの。